

お客様各位

釧路信用金庫

平成 30 年度地域密着型金融の取組状況について

平成 30 年度地域密着型金融の取組状況について以下のとおりご報告いたします。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

(1) 創業期・新規事業展開期における支援

- ◎新規創業支援について、全店での取扱は 57 件、934 百万円の実績となりました。
- ◎新事業展開時における各種補助事業等の申請支援や、公的機関の支援コーディネートにも積極的に取組んでおります。

(2) 成長期における支援

- ◎成長期における支援について、ビジネスマッチングを中心に以下の取組を行いました。
 - ① 東京国際フォーラムにて開催されました「2018 “よい仕事おこし” フェア」に釧路市、地元企業と共に「くしろ創生プラットフォーム」として出展し、バイヤーとの商談会や商品販売、観光 P R を行いました。
 - ② 「北海道ビジネスマッチング 2018 “翔け海外へ” in 帯広」を道東 6 信金と共に主催し、海外展開の前段として、国内取引を基本とする約 40 の食品輸出商社等へ農水産品等の紹介を行い、地域事業者の魅力ある食関連商品の販路開拓・拡大を支援しました。
 - ③ 公益財団法人北海道中小企業総合支援センターと共に、「平成 30 年度食のビジネスマッチング」を開催、アドバイザーとして伊藤忠商事株式会社が参加し、個別対面式のビジネスマッチングを実施しました。販路拡大のみならず、対話を通じて事業者が抱える経営課題の解決支援も行われました。
 - ④ 札幌市内の卸売企業・商社が道内各都市に出向き、現地企業と商談を行う「卸売キャラバン隊商談会」が釧路にて開催されました。札幌市内の卸売関連企業 14 社が、釧路管内の食品関連事業者約 20 社と商談会を実施し、当金庫からのご案内により複数の事業者が参加し、販路開拓支援につながりました。

(3) 経営改善期における支援・事業再生期における支援

◎企業支援グループと営業店が連携した企業支援活動

- ・業務部に設置されている企業支援グループや営業店が中心となり改善計画の進捗状況の管理や経営指導・アドバイス等を行いました。

◎認定支援機関との連携

- ・経営改善支援の実効性向上を図るため、認定支援機関との連携により経営改善計画策定支援事業の活用に取り組みました。

(4) 事業承継期における支援

- ◎一般社団法人しんきん事業承継支援ネットワークや中小企業基盤整備機構との連携により、事業承継個別相談会を25日間開催し延べ66先の経営者の相談に対応致しました。

2 地域の面的再生への積極的な参画

(1) 地域全体の活性化、同時的・一体的な「面」的再生への取組

地域の面的再生に向け、以下の取組を推進しました。

- ◎地域の活性化に関する取り組みとして、日本財団「わがまち基金」を活用した地方創生支援スキームに係る助成金を活用し、アイヌ文化のブランド価値向上を通じたくしろ地域の商業・観光関連産業の活性化事業を昨年度より継続しております。本事業はNPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構と釧路信用金庫とが連携し、地域の独自性であるアイヌ文化やアイヌ文様のデザインを活かした新たな商品（AKAN AINU collection）を企画・開発し、地元だけでなく首都圏でも販売していくことで、地域のブランド力の向上、地元土産品事業者の売上増加、新しいニーズに基づく観光客の増加等を図り、くしろ地域の商業・観光関連産業を活性化させることを目指しております。平成30年度は、全国的な人気を誇るブランド「ビームス」とアイヌ民族の若手工芸家との商品開発が進み、販売に向けた動きが加速しました。

- ◎北海道コカ・コーラボトリング㈱が主催した「くしろキッズタウン2018」に「釧路しんきんキッズタウン支店」として参加すると同時に、企画段階から協力しました。

(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

地域の活性化に向け、以下の取組を推進しました。

- ◎お取引先に対して各種補助事業などの情報提供及び支援を行いました。

- ◎釧路しんきん地域貢献表彰制度において、「新技術奨励賞」と「地域貢献奨励賞」、「学生研究奨励賞」として、以下の方々を表彰しました。

【新技術奨励賞】

大陸建設株式会社 様

「車載3Dスキャナを用いた舗装切削量等計算システム」

車載3Dスキャナを用いた舗装切削量等計算システムとは、従来徒歩で計測していた作業を車両で走行しながら計測し、同時に資材量を計算するシステムで、人材不足が課題となる中で、安全かつ効率的にインフラ維持に資する事業である点が高く評価されました。

【地域貢献奨励賞】

くしろ子ども未来塾 様

当団体は、「確かな学力」の養成に資する学習活動、「豊かな心」の養成に資する文化活動、「健やかな体」の養成に資する体育活動を、ひとつの大きなパッケージとして構成し、月に1回活動しています。「地域で守り、育てる子どもたち」の先駆的な役割を担われている点が高く評価されました。

全国訪問ボランティアナースの会 キャンナス釧路 様

当団体は、「今自分にできること（キャン）」を「できる範囲とするナース」として、神奈川県藤沢市で始まった看護師による有償ボランティアであり、平成18年に横浜で看護師をされていた代表が北海道で初の「キャンナス釧路」を設立。現在は訪問介護、災害医療支援活動や浜中農協と提携した「JAはまなかデイサロン」という高齢者の交流の場を運営しており、産業と福祉が結びつき地域課題の解決に貢献されている点が高く評価されました。

親子の食農共育体験“あぐりちゃれんじ”実行委員会 様

当団体は北海道教育大学釧路校と学生、保護者が連携することで水稻・トマト・胡瓜など、様々な野菜の栽培、収穫、調理までの一連のプログラムなど、親子で参加できる食と農に関する実践活動をおこなっています。これらの活動を通じて、食育や比較栽培による農学者プロジェクトなどを行っている点が高く評価されました。

【学生研究奨励賞】

釧路短期大学 実用英語ゼミ 様

研究テーマ「釧路観光ガイドの改訂版とアイヌ民族の本（英語版）の出版」

釧路工業高等専門学校 西山 正晃 様

研究テーマ「木質積層材による卓球ラケットの反発特性」

釧路公立大学 神野ゼミ 様

研究テーマ「道東トレイルの持続的管理手法の模索」

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

◎ 特殊詐欺防止被害防止講習会の実施

◎ ディスクロージャー誌、PR誌による積極的な情報発信

平成5年より「ディスクロージャー誌」を発行し、当金庫の業務や職員の紹介、地域情報などを発信しています。

◎ ホームページによるタイムリーな情報発信

商品情報やセミナーの開催情報など、様々な情報をわかりやすく発信しています。

以 上